

歯周病専門医

# HDM学術研修会 和泉雄一・石川烈 歯周治療セミナー

## 確実に治せる 歯周治療へのアプローチ

歯周病の多くは、正確な検査と的確な歯周基本治療を行うことによって治療に導くことができます。歯周外科治療まで必要なケースは歯周治療全体の約20%程度にすぎません。しかし、日常臨床の中では、歯周病の治療以外に、歯肉縁下カリエスの治療、埋伏歯の抜歯、補綴前治療、インプラント治療など歯周外科治療の手法を応用する症例が多くなりました。一見難しく複雑に思える歯周外科治療ですが、あくまでも基本となる手技を組み合わせた治療であり、その基本的な技術を確実にマスターすれば難しい治療ではありません。

本コースでは、歯周治療の基本となる、検査・診断、歯周基本治療について再確認していただき、ブタ下顎骨を使用して歯周外科を実習します。歯周外科治療の基本手技をしっかりとマスターし、明日からの治療に、直ちに応用できる技術を身につけていただきます。

2011  
**11.27(日)**  
9:30~17:00

会場 中央工学校生涯研究センター

〒114-0015 東京都北区中里1-15-7

JR 駒込駅東口徒歩2分

受講料 45,000円（税込）

別途、器材費 10,000円



### 研修項目

1. 検査・診断、歯周基本治療
2. 歯肉弁の扱い方  
(全層弁・部分層弁・減張切開)
3. 各種縫合法  
(単純、ハの字、水平、垂直、モディファイドマットレス、懸垂、骨膜、連続縫合)
4. アクセスフラップ手術 (Modified Widman Flap)
5. FGG (遊離歯肉移植手術)

### 講義内容

講義 「歯周病の検査・診断」「プローピングとSRP」 (和泉教授)

最新の歯周病診断システムと診断方法、SRPのテクニック

講義 「歯周病のトレンド：歯周病とレーザー」 (石川教授)

レーザーの基礎、SRP、外科への適用。光線療法。

講義 「歯周外科」 (和泉教授)

歯周外科に関する基本的な知識。

実習 「歯周外科テクニック実習」 (歯周病専門医)

ブタを使用した実習 アクセスフラップ手術 (Modified Widman Flap)

FGG (遊離歯肉移植手術)

まとめ 「歯周病の実際。長期症例を通じて」 (和泉教授)

東京医科歯科大学名誉教授

東京女子医科大学  
先端生命医学研究所顧問  
歯周病専門医 (指導医)

### HDM学術研修会とは

当社は昭和60年の創業の会社です。創業当時より歯科医療機器の販売、そしてHDM学術研修会として歯科医師向けの研修会の企画・開催をしてまいりました。歯内療法の講師・大谷満先生の「大谷エンドodontics」研修会は、長く20年にわたり開催してまいりました。その他、村岡博先生、村岡秀明先生、矢沢一浩先生の研修会を行ってきました。今後も先生方のお役に立つ研修会、そして先生・患者さんにやさしく、健康を守れる商品をご提案ご提供してまいります。

歯周病学分野教授



講師

和泉雄一

東京医科歯科大学  
大学院医歯学総合研究科  
歯周病専門医 (指導医)

講師

石川烈

